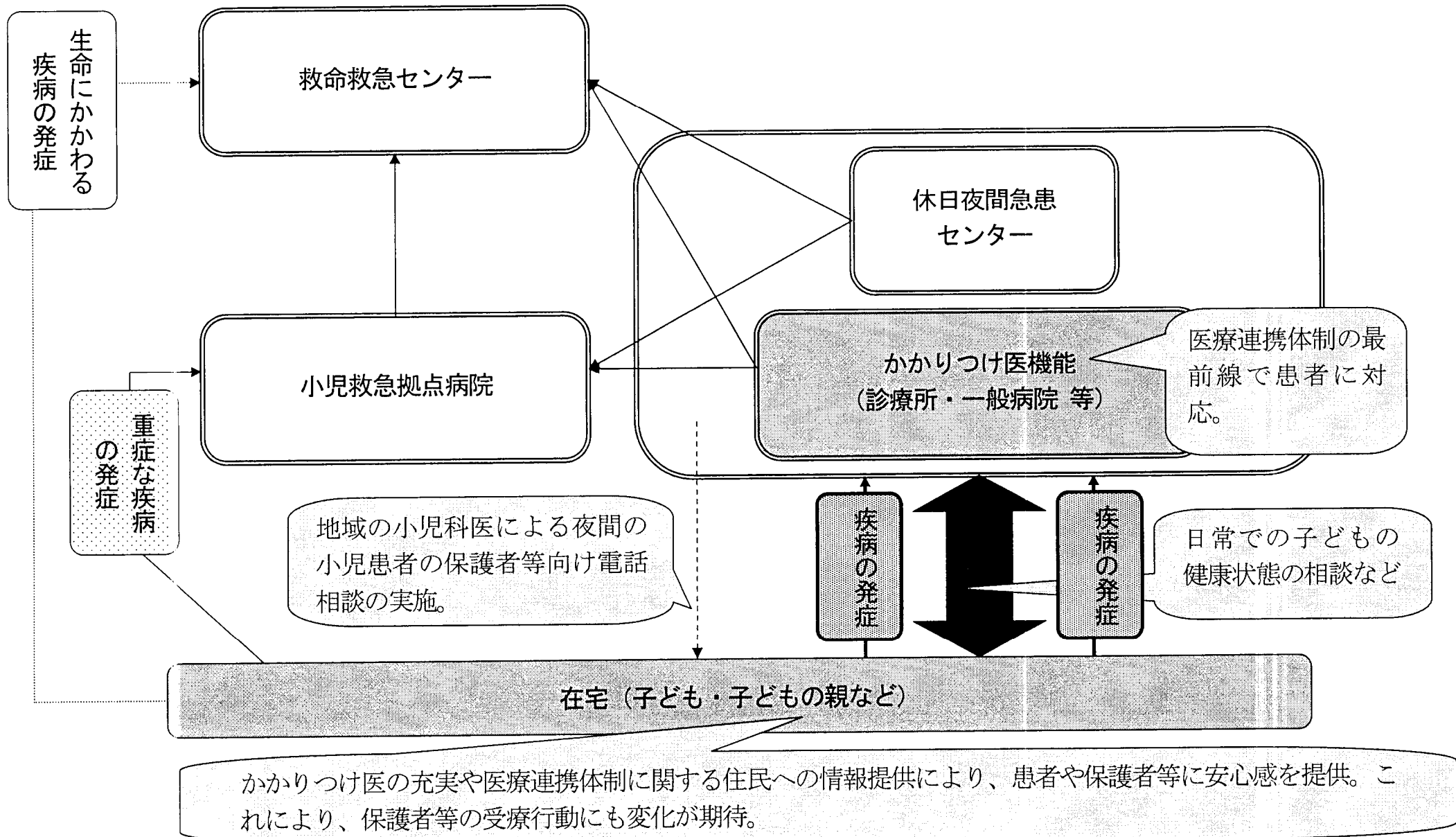
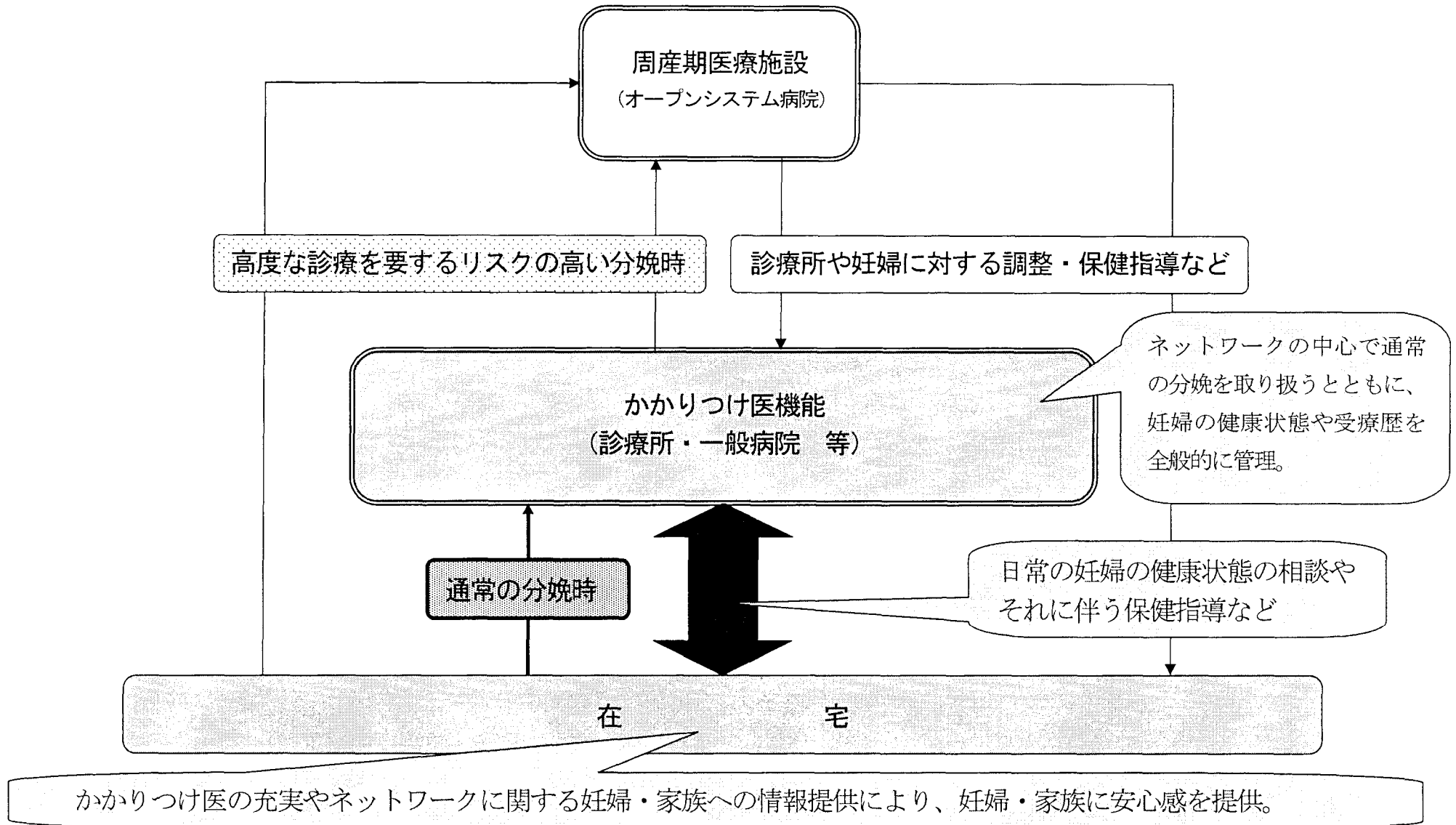


医療連携体制のイメージ（「小児救急」の場合）

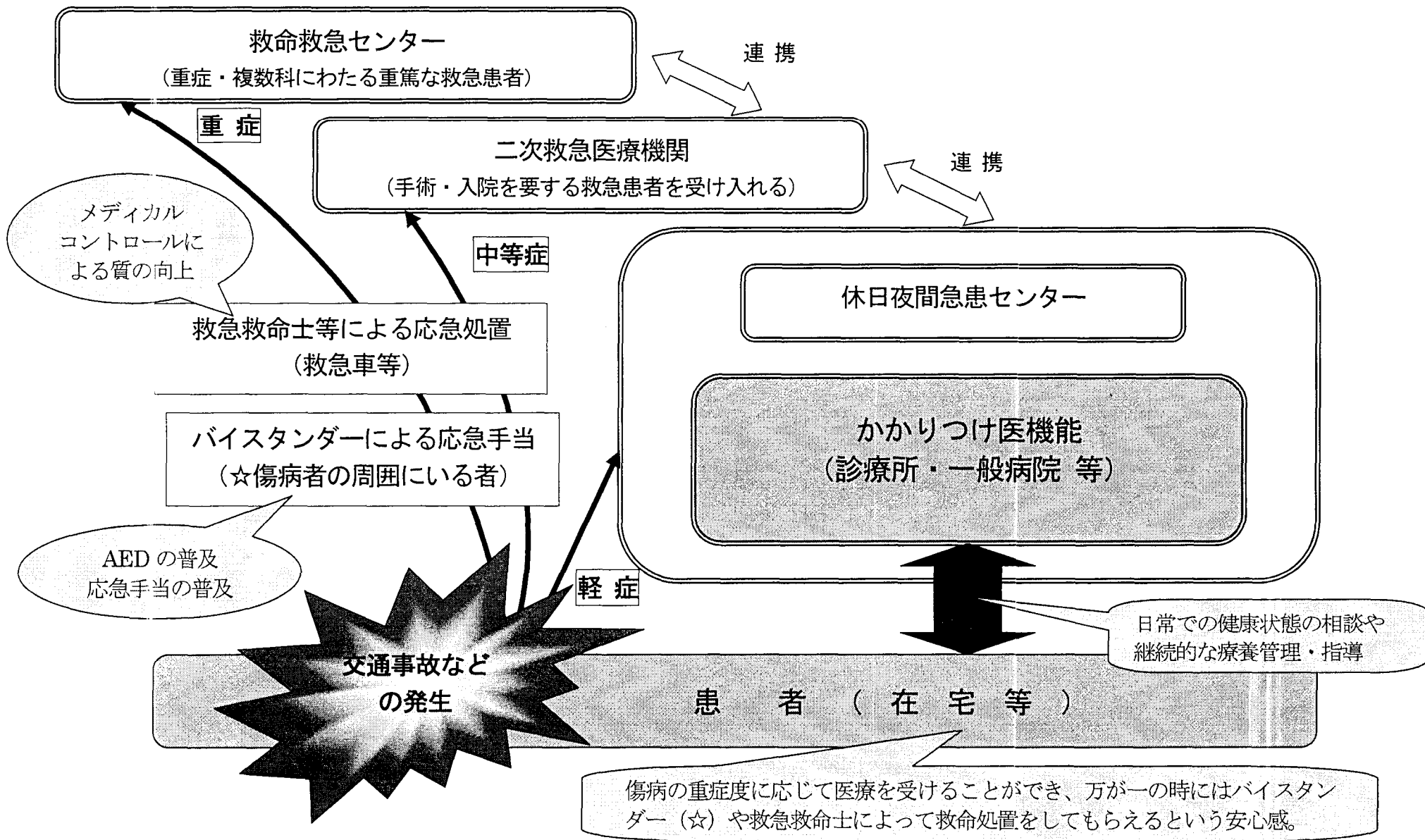
30



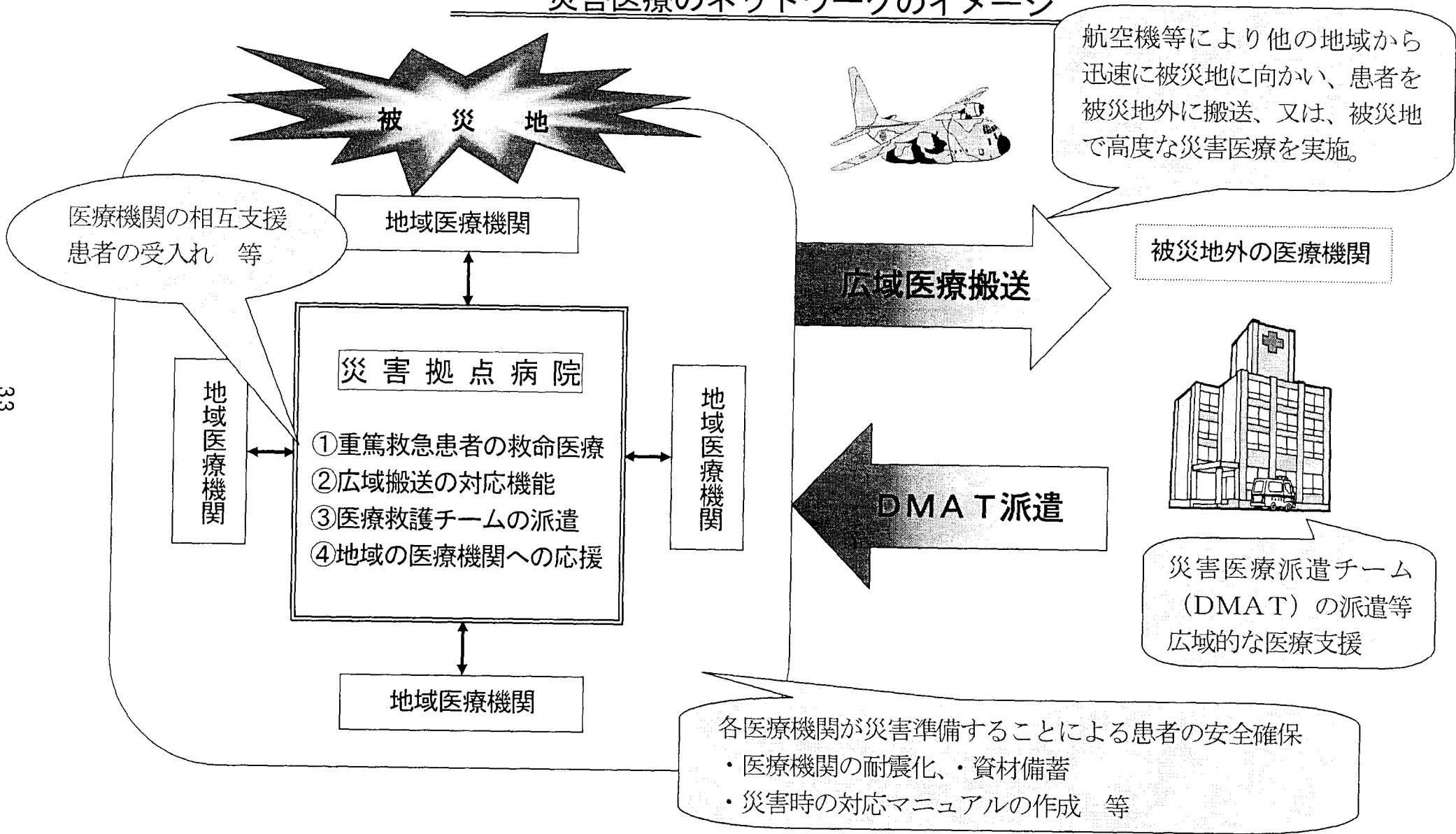
周産期医療ネットワークのイメージ（「周産期医療」の場合）



医療連携体制のイメージ（「救急医療」の場合）

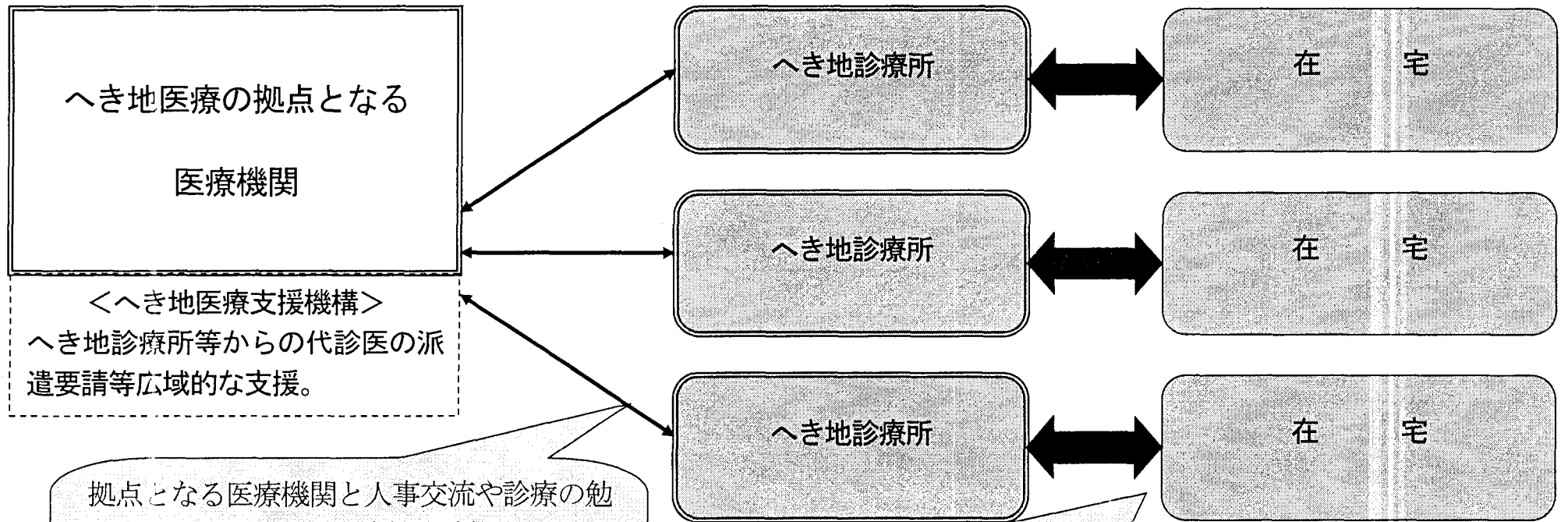


災害医療のネットワークのイメージ



へき地医療を実施する医療連携体制のイメージ

- ◇ へき地医療は通常の圏域を越えて拠点となる医療機関がへき地にある診療所とネットワークを形成し、へき地診療を担うものである。
- ◇ このため、医療連携体制は都道府県の区域を念頭において実施するものである。



拠点となる医療機関と人事交流や診療の勉強会を通じ、日頃より密接に連携。
また、ITの活用により拠点となる医療機関から診療の支援を受けることも可能。

へき地であっても常時安心して日常的な診療を受けることが可能。重い病気にかかった場合は、へき地診療所の紹介により拠点となる医療機関で受療。